

# 生活と事業の継続に向けた 新しい地震対策を考える オンラインセミナーのご案内

〈耐震、免震・制震から収震(SRF)へ〉

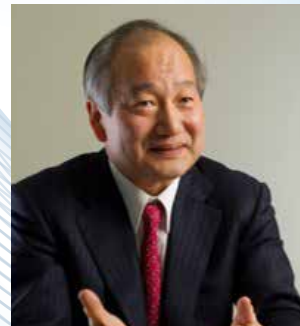
今世紀に入り、新耐震の想定を大幅に上回る地震動が続々と観測されております。2016年熊本地震では、耐震化率100%の熊本市周辺において、建物施設が使用できなくなったことによる災害関連死が直接死の4倍を超える事態となりました。東北大、熊大など耐震補強済みでも、新耐震でも、内部の設備が激しく被災し、壁に大きな亀裂が生じた結果、巨額な損害を計上し耐震化済みの校舎を取り壊し建替えております。耐震、免震・制震は、方法論的にも目標性的にも見直す時期になっていることは明らかです。本セミナーでは、地震対策に関する諸問題と、揺れを抑える損傷制御と使用継続性確保に優れた新たな技術として注目されるSRF(収震)を中心に、この適用事例、3.11東日本大震災、2016年熊本地震、2018年大阪府北部地震での効果等についてご紹介いたします。また、木造への適用、伝統木造、伝統RCを生かす方法などに関しても話題にさせていただきます。

日時

2020年7月29日(水)  
セミナー：13:30～14:30  
個別相談：14:40～

開催方法

オンライン(ZOOM)  
※受講方法については参加URLを含め、  
申込受付メールにてご案内いたします。



工学博士  
日本建築学会会員  
地盤工学会正会員  
コンクリート工学協会正会員

五十嵐 俊一

講師  
構造品質保証研究所株式会社  
代表取締役社長

申込方法

以下の事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。  
件名「7/29 オンラインセミナー」  
・ご所属・お名前・ご住所(任意)・ご連絡先  
・個別相談ご希望の有無  
・お申込のきっかけ(DM・紹介・HPなど)  
・使用機器(PC・スマートフォンなど)  
※スマートフォンからご参加の方には参加時に必要となるIDとPWを別途お知らせいたします。

備考

誰でもご参加いただける一般向けのセミナーです。  
専門家向けセミナーも別途開催しておりますのでお問合せください。

お申込先 E-mail: seminar@sqa.co.jp

■お問合せ先  
構造品質保証研究所 セミナー事務局  
TEL 04-7189-7621